

私の名前は松山ウメです。
二十五歳です。
今、東京に一人暮らしを
して一年になります。

私は漫画家で、最近、
仕事があまくいって
います。

たくさんの方が私の
作品を好きです。

小さい時から絵を描くこと
と物語を書くことが大好き
で、いつも一緒にやってき
たから、こうなりました。

東京での生活は、漫画や小説、ド
ラマで見たみたいに、もっと楽し
くて美しいと思っていました。
でも、東京で働くようになって
から、そうじゃないと思う
ようになりました。

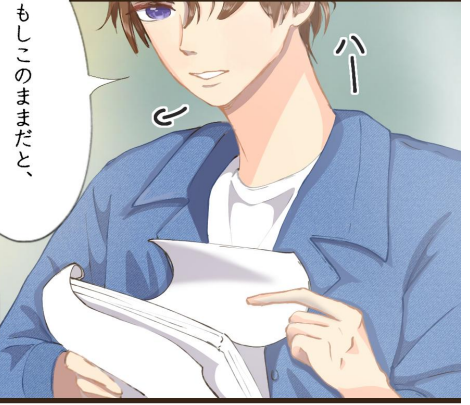




ハラハラ



会社は僕の作品に他より優れていることを求めているんだ。でも、人が僕の作品を楽しんでくれるなら、それでいいと思うんだ。けどな。だって僕は、人生は競争じゃないと思うから。



もしこのままだと、

副社長は君の作品を気に入らないだろうね。この部分とこの部分を修正しないと。締め切りは今週中だよ。



っっ

気持ちを楽しめるといいよ。気が晴れないと、いい作品は作れないから。

はい、分かりました。

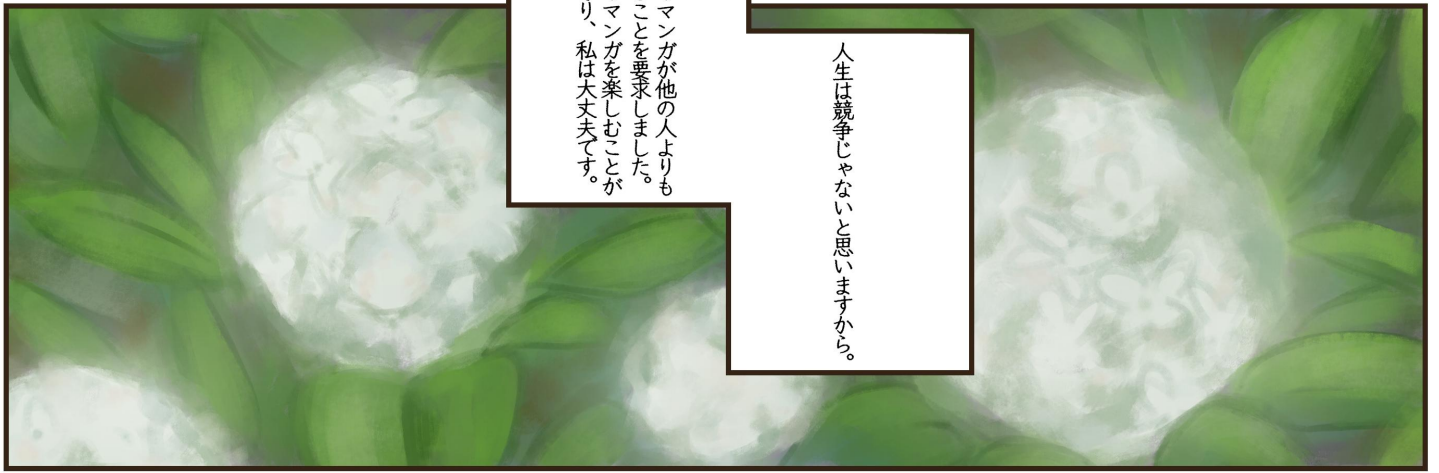


はい、すぐに修正いたします。

梅さん、大丈夫かい？最近、君の仕事の出来があまり良くないように感じるけど。

はい、大丈夫です。ただ。

家に帰って休みなさい。



会社は私のマンガが他の人よりも優れていることを要求しました。人々が私のマンガを楽しむことができるかぎり、私は大丈夫です。

人生は競争じゃないと思いますから。

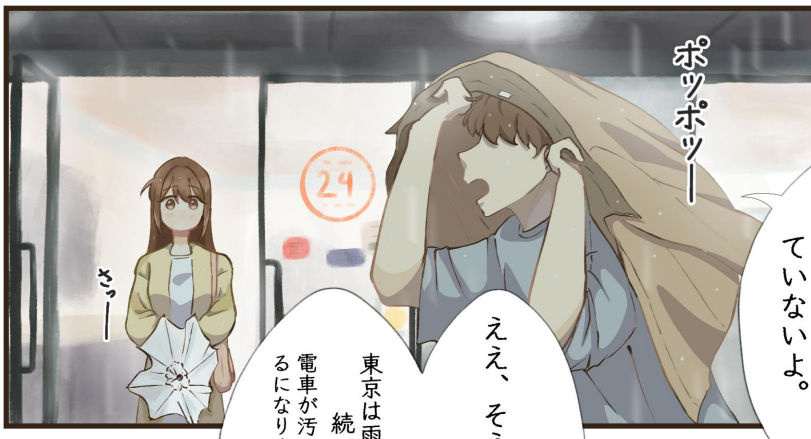


私の日はいつも良いことだけ
じゃない。
よくない日もきた。
でも、きっとできるでしょう？

テクテク



ザアザア



ええ、そうそう！
東京は雨が間断なく降り
続いている。
電車が汚い、そしてつるつ
るになりますから、大変で
すよ！

この季節の梅雨は
東京の雨が決まっ
ていないよ。



ええええ?!
雨が降る。

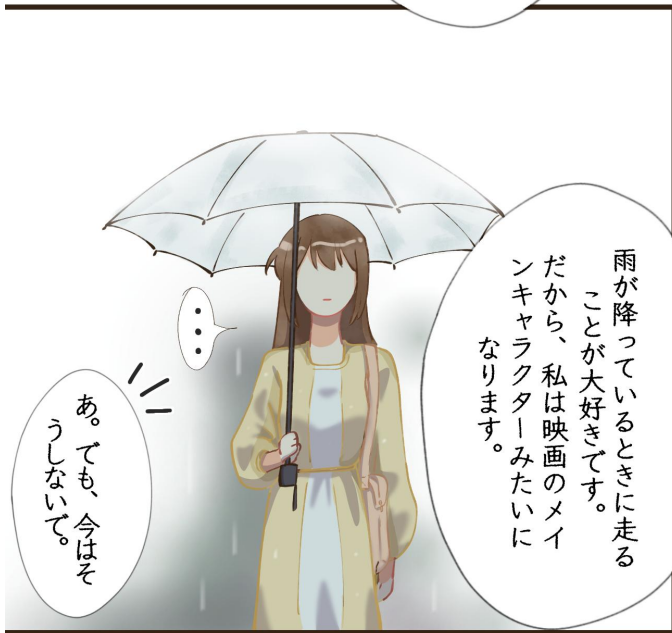
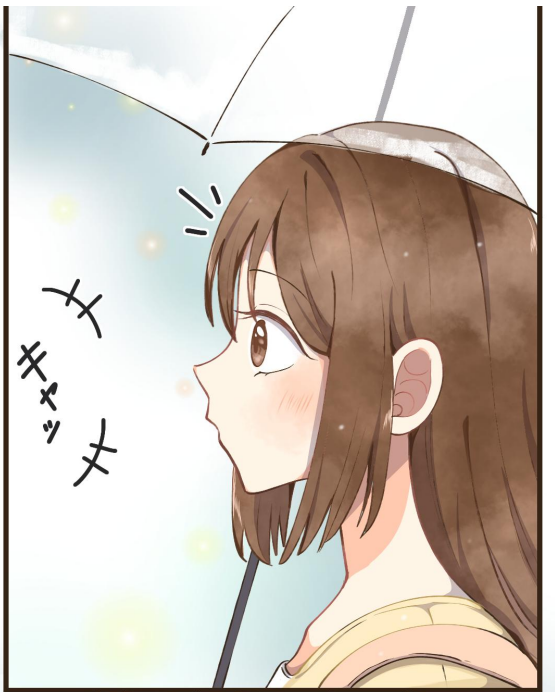
ポツポツ

ポツポツ

びしょびしょ



時間が非常に早くなりましたね。
梅雨に入った。
私は好きな季節は梅雨です。
でも、ほとんどの人は梅雨がきらいです。



あ。でも、今はそ
うしないで。

雨が降っているときに走る
ことが大好きです。
だから、私は映画のメイ
ンキャラクターみたいです
になります。



雨はいつも梅雨の私の田舎
を思い出す。
子どものとき、梅雨に私と父
と母も一緒にきれいだ咲く紫
陽花が見に行きました。



はい！

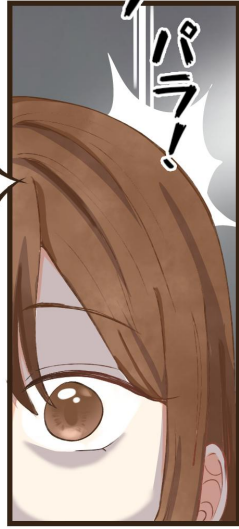
ナオキちゃん
早く帰って！



あ。母に会いたい。
ポツポツ



あ！片づけるのを忘れて！



パラパラ！



はい、松山梅です！

お元気ですか？
食べましたか？
全部大丈夫ですか？

ええ？！母？！



ハ—

今日は悪いね。たいへんの日。

しかし、私は諦めないよ。
描くことと物語を書くことは私の心の半分ですから。

リンリン！



人生はいつも自分の
思い通りになるわけ
ではないから。

あ、そうですね。
もう、大丈夫。

うん、でも、実は。。。



うん、全部大丈夫です。
でも、実は。。。

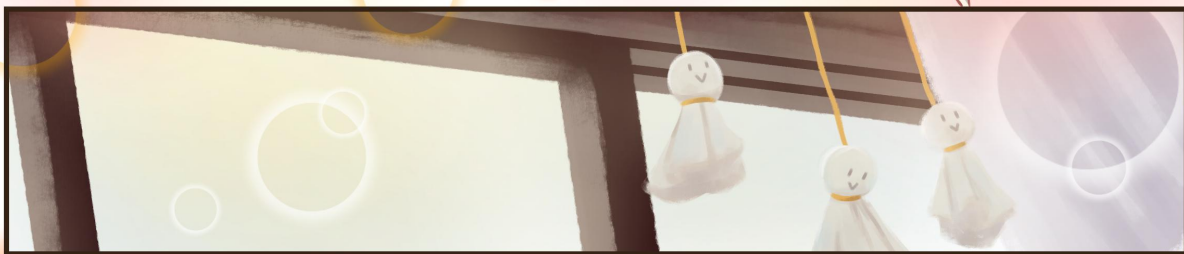
今一番大切なのは、諦め
ないことですよ。
父と母もうめを誇りに思っ
ています。うめちゃんはこ
こまでたどり着いた。

父、母、ありがとう。
私も会いたいです。

続けろ。うめと進める。

うん、でも、実は。。。

うん、でも、実は。。。



そうです。
家族の夢は、ただ
一つの私です。



私は、諦めないで。